9月定例会 9月2日~21日 11月臨時会 11月9日 ~市議会の開催予定~ ※日程は変更となることがあります。

> 2021 (令和3年) 8月1日発行

新しい正副議長、

5月臨時会 6月定例会で決まったこと 19~20ページ 14名の議員が市政をただす! 5~18ペーツ 2~4ペーツ



~5月臨時会で議長 会委員が決まりました~



副議 長 びる博

条例の制定を議会側か 能に出来る根拠となる 法人に対して監視を可

学して頂き、安全、

安心を肌

見



議 長 りょう はら いち 良

については、

希望する

ない中、ワクチン接種 感染がなかなか収束し

さて、

新型コロナウィ

ル ス

ある来年4月までには結論を 備の都合上、改選の1年前で り議員定数について協議をす 次回の市議会議員選挙に当た 協議を行っています。 らの発議で制定すべく 出したいと考えております。 る事にしており、候補者の準 また、

も皆様のご指導ご鞭撻をよろ

しくお願い申し上げます。

んだんと元気になって行く事 で感じて頂いて、玉野市がだ

を期待しております。今後と

議長就任にあたってのごあいさつ 玉野市議会議長 高原 良一

ている方が接種しやす

い接種体制づくりを働

般の方への接種が早期 今後は、46歳以下の一

に進む様、また、働い

の2回目の接種が一定 医療従事者、高齢者へ

程度進んで参りました。

施設をぜひ、順次、 様には、完成した公共 ている事をご報告させ 最大限活用して建設し て頂きます。市民の皆

えております。

土野市が出資する出資

議会におきましては

きかけて参りたいと考

を心配する声もお聞き 進めております。市民 有利な起債や補助金を の皆様から将来の財政 公共施設の建設を順次 議を継続しております。 れた議会を目指し、 化や市民の皆様に開 したいと考えておりま しておりますが、 終わりに、玉野市は レスに向けたICT 出来るだけペー 議会改革について 最も 協 か

定と歩調を合わせる形で検討 当局の地域懇談会等の開催予 染状況を考慮しながら、また、 おりますが、新型コロナの感 来れば開催したいと考えては 会については、今年度中に出 昨年度中止になった議会報告

きまして、

第43代玉野市議会 5月の臨時会にお

この度、

高原良一でございます。どう 議長に就任させて頂きました

ぞよろしくお願い申し上げま

特 記 集 事



委員 宇⁵ 野の 俊 市



副委員長 本^もと



委員長





委員 森りもと 宏っ 子こ



委員 細をかかわ



委員 赤^{あかま}な 通_{ちひろ}



委員 三ぱり **宅**たくぞう

・市全体の計画を立てること

・市のお金の使い道のこと

・税金や公共施設のこと

・消防や災害のときのこと

・学校での教育のこと







委員 松っ 田だ **達**たっ 雄ぉ



副委員長上からから 光³元 元 元 元 元



山^ゃまもと 育(子:





委員 志。



有 売 た 純 一

委員



委員 高 原 原



- ・年金、介護、福祉のこと
- ・ごみ処理やリサイクルのこと
- ・斎場や霊園に関すること
- ・健康増進に関すること





《建設委員会 (6人)

特 集 記 事



委員 小こ 泉ぃずみ



副 委 員 長 ま 秋 太 た 郎



委員長 渚ぎさ



委員 大おおっき 博^ひろ 光^かっ



委員 河かわさき 美み 都と



委員 氏っしいえ 家れ 勉なが

- ・商業や観光に関すること
- ・農業、林業、水産業のこと
- ・道路、公園、上下水道のこと
- ・競輪の開催に関すること
- ・イノシシ等鳥獣被害に関すること







委員 松っ 田だ 達っ 雄ぉ



副委員長本書もと 育い 子こ



委員長 有 売 た 純 一 じゅんいち

議会運営委員会(6人)



委員 三みや宅け 宅^たくぞう



委員 宇^ラ 野º



氏うじいえ 勉談

委員長

大月

博光

委員



(事務局長

成司

委員 有元

純

洋一

委員

よる支援も行われている。

質 個

問

黒田市長の進退について

本市の貴重な財産である 文化財の保護・活用に 瀬戸の会

矢先でもあるが、進退につ な事業のめどが立てられた わずかとなった現在、大き いて伺いたい。 その任期も残すところ いくつかの施設再編 市長は4期16年を務

この秋に行われる市長選挙 には出馬しない。 方がかじ取り役を担うのが 整備も進んでおり、新しい 番良いタイミングと考え

財政について

模で早期実現が必要と考え めるのか。また、適正な規 ②倒壊、崩壊の危険がある 現状での事業費はどのよう 況と、当初計画と比較して との指摘があるが、進捗状 市の財政が一気に悪化する 業に係る公債費が増加し、 本庁舎の建て替え方針につ な状況か。 は、稼働し始めると建設事 いて、どのように整備を進 ①可燃ごみ処理施設

ているか。 いつ頃を念頭に考え 層の努力を 河﨑 美都

いる。 費は約155億円となって 設費は約172億円、運営 和2年3月の試算では、建 約8億円としていたが、 試算では施設建設費約91億 事業費は、平成27年の当初 で事業者選定を行っている。 4年2月頃までの決定予定 調査等を終え、現在は令和 南環境センター地内の地歴 度末に建設予定地である岡 市民生活部長 施設運営費は20年間で ①令和2年

があると認識している。 ード感をもって進める必要 老朽化の現状に鑑み、スピ な手法の検討を進めていく。 備方法等につき、実現可能 を開催しながら、財源や整 の外部委員を加えた検討会 から意見を得るため有識者 るとともに、専門的な見地 関係部署による検討を進め る公共施設交通政策課と、 月新設の市長直轄組織であ 公共施設交通防災監

新型コロナウイルス 感染症対策について

るか。 が、そうした方々の接種漏 行けない場合が想定される や家族の事情で接種会場に とだが、本市でもそうなの れがないよう対策をしてい か。また、本人が寝たきり に100%完了するとのこ 者のワクチン接種を7月末 ①国は希望する高齢

師の派遣も決めたとのこと に対応するのか。 である。本市ではどのよう 難所を設置し、医師と看護 ロナ患者と濃厚接触者の避 いて、先日、 岡山市ではコ

るほか、ケアマネジャーに 接種等の対応を依頼してい な方に対しては、医療機関 目の接種を終えるだけの予 り摂取回数の拡大が図られ け、各医療機関の尽力によ えるが、医師会の協力を受 する場合、8月以降になり 心して接種することを希望 に対して往診に併せた訪問 療機関に出向くことが困難 約枠は確保できている。医 ており、7月末までに2回 市長 ①かかりつけ医で安

処することとなっており、 と備前県民局が連携して対 公共施設交通防災監 ② 市

この避難所は人権に配慮し 対応することとしている。 ら、県の保健師等が適切に 触者と市が連絡をとりなが 市が指定する避難所へ避難 接触者が避難する場合は、 療養施設等への避難、濃厚 非公開としており、濃厚接 いただくこととしている。 に応じて県が準備する宿泊 自宅療養者については必要

②災害避難所での対策につ

①常山城跡は戦国時

女

がら、その大切さを多くの ても今後検討していきたい。 と一定程度のバランスがと 学中世近世、史学近代、陶 ②文化財保護委員の定数に 市民に伝えてまいりたい。 を図り、次世代へ継承しな 史跡として市指定文化財に 史的ストーリーと関連し、 ては、女軍の墓を含めた歴 美術分野などの増員につい 磁器、林学、民俗学の7名 在は考古学、仏教美術、 ついては、10名に対し、現 指定しており、良好な保存 れていると認識しているが、 史

文化財行政のあり方について

代に女性である鶴姫と侍 要と思われる絵画や刀 ②文化財保護委員会は 活用してはどうかと考 的史跡であり、これを 後世に伝えるべき歴史 は日本唯一のもので、 る。現存する女軍の墓 本でも珍しい史実であ 34人がなぎなたを持っ 上げてきているが、必 これまで立派な実績を えるが、所見を伺う。 て敵陣へ打って出た日



常山城跡の女軍の墓

広報紙などを活用し募集し

教育長 ①常山城跡につい てはどうか。

問 個



市民が求めている 行政サービスの提供を 松本 岳史

玉野市の身の丈について

と交付総額の2分の1程度 費は約6億5,000万円 明らかに市民に直結した経 給付金や子育て商品券など のうち、ひとり親世帯への 総額約12億6,000万円 行と言えるのか疑問である。 が市民に寄り添った予算執 ニューが並んでおり、これ など、市役所内部向けのメ 機材や感染対策機器の購入 所職員のリモートワーク用 付金の活用としては、市役 配分される2次、3次の交 ろである。しかし、本市に 生活を下支えしてきたとこ の補正予算を編成し、市民 親世帯などを支援するため る。昨年5月には、売上げ 配分される予定になってい 000万円の臨時交付金が 回に分けて合計で約12億6 国から本市に対しては、3 感染症対策の財源として、 が減少した事業者やひとり 新型コロナウイルス

> 業を実施しているところで 事業者を支援するための事 染症の状況等を注視し、 ている支援策の効果や、 今後においても、現在行っ 経済効果を期待している。 ることとなるため、大きな 以上の資金が市内に流通す 入、使用により総額4億円 程度であるが、商品券の購 しては1億3,000万円 行事業について、事業費と いるプレミアム付商品券発 ある。また、今回提案して ら2億円を繰り入れ、 策として、競輪事業会計か 活支援等の取組を行ってい 大防止や地域経済、住民生 時交付金を活用し、 政策財政部長本市では臨 済措置は考えていないのか 者に対し、新たな経済的救 さらに市独自の経済対 市内

教育委員会について

議員 ①5月29日土曜日の

当に困っている市民と事業

今この瞬間も本

切に処置・更新されている 支柱が倒れ、児童2人が死 及び玉野市教育委員会にお になっているのか。 日々の点検体制はどのよう 安心・安全を継続するため のか。また、将来にわたり となり得る施設や設備は適 現在、市内の教育施設にお 傷する事故が発生したが、 学校の校庭にあるネットの ②先日、宮城県白石市で小 の安心・安全を守る玉野市 を所持した不審者が目撃さ いて、児童・生徒への脅威 でに遅くなったのはなぜか。 への情報提供がこれほどま いて、保護者、児童・生徒 日後であった。児童・生徒 注意喚起が行われたのが2 校の保護者へメールによる れた事案に対し、 市内で刃物のような物 地元小学

で同様の対応ができるよう 法を模索しながら、各学校 供の課題について、改善方 たが、内容が不十分で誤解 ではなく、不審者への対応 メールは、注意を促すため の発生から2日後の保護者 は保護者メールでの情報提 を招く結果となった。今後 たことを伝えるものであっ 教育長 ①不審者目撃事案 学校で安全指導を行っ

と判断されれば対策を講じ らなる支援策が必要である

> 学校の施設管理担当者によ ②市内の学校・園において 共通理解を図りたい。 対応できないものや安全性 的に行っている。こうした による安全点検を毎月定期 る日常点検に加え、教職員 施設等の点検としては、各 更新を行っている。また、 ような箇所は最優先で処置 が、重大な事故につながる れた予算の範囲内ではある 箇所が発生しており、限ら 会へ報告を行う体制として に関わるものは、教育委員 合箇所のうち、学校・園で 点検により発見された不具 は、多くの建物で経年劣化

宇高航路について

どのような取組を行っ 和元年11月21日と認識 ては、この件に関し、 について伺いたい。ま 松市に働きかけた内容 と岡山県、香川県、高 連絡協議会の開催状況 日までの間における、 会は、最後の開催が令 題を議論する連絡協議 た、本市担当課におい しているが、その後今 宇高航路休止問

所と共同で航路復活に係る もない。2県及び高松市と するとともに、実施に向け 県及び高松市と情報を共有 この実証実験についても2 行っているところである。 課題解決のための調査等を 実証実験の実施に向けて、 においては、玉野商工会議 行っている。また、担当課 内容等、各種情報の共有を 通じて提出した国への要望 は、本市が岡山県市長会を 在のところ今後の開催予定 以来開催されておらず、 協議会は令和元年11月21 公共施設交通防災監 て協議を重ねていきたい。



現在運航休止中のフェリー乗り場

問 個



本市の将来あるべき姿を 見据えた公共施設再編整備

ビニール手袋、非接触型の

安全安心に利用できるよう の丈に合った量にすること、

な限り削減していくこと、 管理にかかるコストを可能 な質を確保すること、維持

止対策を講じている。 体温計などを購入し感染防

取り組みについて 市民の安全・安心の

復興への道筋は立っていな 災した倉敷市真備町の状況 ②3年前の西日本豪雨で被 施設として公的に認められ 組みを検討する必要がある 所に入りたくても入れない ロナ禍における大規模災害 本市において車中泊可能な ような状況を回避する取り い状況だったと考える。コ アの手助けなしには復旧・ を振り返ると、ボランティ ている施設はあるのか。 ①災害発生時に避難

また、大規模災害時には、 備を進めたいと考えている。 の駐車場を利用するよう準 避難者が想定されない場合 大規模災害のような多数の 中泊が可能な施設について 公共施設交通防災監 市が指定する避難所 ① 車

同志の会 有元 を望む

いる。 と派遣を行う役割を担って 時にはボランティアの受付 や訓練の実施を行い、災害 は災害ボランティアの募集 を設置しており、平常時に 災害ボランティアセンター 会が平成26年度から常設型 いては玉野市社会福祉協議 健康福祉部長②本市にお 環境整備等を検討したい。 の利用も視野に入れ、体制 山公園や玉原総合運動公園 広域避難場所に指定した深 社会福祉協議会では、

> 公共施設整備に対して、多 厳しい財政状況を考えると ることが必要だが、本市の もに、教育施策を充実させ 境の安全性を確保するとと 取り組み方について 公共施設再編整備の 厳しい財政状況下での 子どもたちの教育環 整備を着実に進めたい。 おり、計画性をもって再編 画の視点は重要と認識して 成するには、年次別再編計 としている。この目標を達 面積を約36%削減すること 40年間に公共施設の延べ床 むことを掲げており、今後 という3つの視点で取り組

設数への施設統廃合やスク 所見を伺いたい。 定すべきと考えるが、 た年次別再編計画を策 ドの考え方を取り入れ ラップ・アンド・ビル

> 要があると認識している。 ピード感を持って進める必 震への対応を考えると、ス

①人口規模に合った公共施

念されている南海トラフ地 点として近い将来発生が懸 こで伺いたい。

額の維持経費や更新経費を

②本庁舎の整備スケジュー

ルについては、老朽化して

いる現庁舎の状況や防災拠

捻出することは難しい。そ

土のうを作る災害ボランテ 公共施設交通防災監 うなスケジュール感が 成し機能するというよ 年から15年の間には完 くら遅くても向こう10 ある本庁舎の整備はい 必要と考えるが。

> 討を進め、できるだけ早期 ついて実現可能な手法の検 源や実施時期、 ともに市議会と協議し、 加えた検討会を開催すると 今後、有識者の外部委員を に方針を示したい。 整備方法に 財

教育環境について 将来を担う子供達の

各学年1クラスの構成とな 市内小中学校では、

実現を目指していきたい。 ると言われるような教育の

合管理計画では、本市

の公共施設について身

所見を伺いたい。 としての判断が重要だが、 野市の子どもたちの教育環 聞くようになった。教育委 き姿を見据えて行政トップ 合、教育施設の統廃合につ 境に対する強い信念が必要 員会として、将来を担う玉 学校の統廃合を求める声 っている学校が大半であり いては玉野市の将来あるべ と考える。公共施設の統廃

協議を進めているごみ処 野の教育は他地域から見習 統合するだけではなく、玉 規模化を実現し、ただ単に の実情に応じた学校の適正 置したところであり、地域 内プロジェクトチームを設 計画の策定を行うための庁 今年5月に市立学校の将来 中学校の統廃合については、 ているところである。小・ については事業に着手をし 欠かすことのできない施設 ど、市民サービスに直結し の広域化や新病院の建設な 食センターをはじめ、現在 識しており、消防庁舎や給 特に重要な課題の一つと認 施設の再編整備については うような先進的な教育であ 老朽化の著しい公共



はどのように計画している ランティアの受け入れ体制 染防止対策を考えた災害ボ 発生後の復旧において、感

①玉野市公共施設等総 ②防災機能の司令塔で

玉野市のブランド

個 人 質 問



教育について未来を担う子どもたちの

を伺いたい。 指導について具体的な取組 点があるが、学校と家庭の 情報技術の仕組みという観 ②情報モラルを身につける 説明会やオンラインでの紹 が、それに加えて進路指導 進学等の学習についてパン 学校卒業後、 ためには、資質や能力につ もあるが、 介などもあると良いとの声 フレットの情報提供はある いての日常的なモラルと、 ①不登校の生徒が中 所見を。 通信制の高校

教育次長 ①通信制高校への進学を希望する生徒に対しては、オンラインも含むしては、オンラインも含む散明会や学校見学などが随い生徒やその保護者向け校の生徒やその保護者向け校の生徒やその保護者向けをの進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路説明会も多くの学校の進路が表して、

観光戦略を ②各教科や道徳、特別活動等において、情報発信によ 等において、情報発信によ すーを守ることの意味、誤 った情報の危険性などにつ った情報の危険性などにつ

観光戦略についてアフターコロナを見据えた

議員 ①海、船、港をコンセプトに観光戦略を進めている本市として、海の駅を広く周知し、情報駅を広く周知し、情報の駅の本市としてのると考える。そこで、ると考える。そこで、ると考える。そこで、ると考える。

②持続可能な地域の観光戦略について、3密を避けるなど観光客の ニーズも変化し、開放 的またアウトドアが好 がまたアウトドアが好

観光地域づくりとして、

DMO(※)形成推進づくりり、1000円の(※)形成推進づくりでいくと考えるが、今後のでいくと考えるが、今後のでいくと考えるが、今後のでいくと考えるが、今後のでいくと考えるが、今後のでは、1000円ので

市長 と考えている。開発の課題 舶での旅行者の憩いの場、 づくりに寄与するほか、船 海・港・船をいかしたまち ながら、 会、岡山県、本市が連携し については、 えることが重要である。ま 保し、利用できる環境を整 は、まずは安全・安心を確 交流人口の増加を図る施設 環境整備等利便性の向 ①海の駅の位置づけ 地域資源である 玉野市観光協

に取り組んでいる。

る 海の駅

船舶旅行者の憩いの場である海の駅

取り組みについて福祉・健康対策の

議員 ①長引くコロナ禍で急増しており、自殺をする人が急増しており、さらなる鬱、自殺対策が求められている。 行こころの体温計」を本市「こころの体温計」を本市として取り組んでみてはどとして取り組んでみてはど

助としていきたい。こと助としていきたい。カラあたり、本市の活性化の一クラカラかたり、本市の活性化の一クラカーカラカーカラカーカラカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカー</td

②本市では、玉野市観光協会の発展的改組という形での組織づくりに向けて検討の組織づくりに向けて検討の組織づくりには、インバウンド誘客などの事業強化を図ることにより、多様化を図ることにより、多様化を図ることにより、多様化を図ることにより、多様化の本市の地域活性化を図るとによりを進め、観光消費額の向上によめ、観光消費額の向上により本市の地域活性化を図るといる。

建東高山昭長 ①「こころ」 関囲から冷ややかな目を向 問になるという困りごとを 抱えている。介護中である ことを周囲に理解してもら うため、介護マークの活用 が望まれるが、所見を。

②介護マークは、 というメリットがある一方、 意義は大きいと考えている。 ることのないよう介護中の 周囲から偏見や誤解を受け 討していきたい。 組や有効な方法について検 時点での導入は困難と認識 匿名で利用できるため、現 対応策の検討などができる 利用者の属性の把握により ができるシステムである。 トレス状況などを知ること オンなどを利用して心のス の体温計」は、 健康福祉部長 本市においても普及の検討 している。今後も新たな取 状態を示すもので、導入の スマートフ ①「こころ 介護者が

その他の質問事項

を進めていきたい。

について

・防災減災対策の取り組み

②介護者は、

公共の場では

問 個



地域住民の声を反映した 安全・安心なまちづくりを 瀬戸の会

不登校について

の後の進捗状況は。 るとのことであったが、 課題があると感じており、 おいても、 きとお願いした。市当局に 利の良いところへ移転すべ センターを、一刻も早く便 通所が不便な教育サポート 移転の可能性を模索してい より利便性の高い場所への 設の機能を維持しながら、 適応指導教室と教育支援施 ① 以前 一 現在の場所では 般質問で、

と比べてどのような状 る不登校の実態は他市 考えるが、本市におけ の役割は重要であると 教育サポートセンター がある。だからこそ、 極的に進めていく必要 応じた指導、支援を積 児童・生徒一人一人に ながら、問題を抱える 係機関との連携を図り 早期対応を第一に、関 問題行動等への対応に ②児童・生徒の様々な ついては、早期発見、

各種教育支援を行う教育サポートセンター

設について、利便性は良 めてきた。しかし、候補施 て前向きに協議・検討を進 見を行うなど、移転に向け 関係者への説明や施設の下 今年度、移転先候補施設の 教育長 ①教育サポートセ な対策が図られているのか あるが、本市ではどのよう 率が多いのは本当に残念で ③不登校児童・生徒の出 ンターの移転については、 安全面や施設内外の環

能を維持できる施設があれ が発生することなどから移 き続き、利便性の確保と機 転を見送ることとした。引 教育次長 ていきたい。 積極的に移転を検討し

全ての児童・生徒が安心し 外の別室の確保を奨励し、 等との専門家と連携を図る 期対応を徹底している。ま ③本市では、不登校傾向に て過ごせる居場所作りに努 を進めるとともに、教室以 など、組織的な不登校対応 た、スクールカウンセラー て、不登校の早期発見、早 慮や支援を行うことによっ アップし、きめ細やかな配 あった児童・生徒をリスト

鉾立小学校について

境面等で課題が多く、教育

機能の維持・充実を図るこ 多額の賃貸料や施設整備等 とが困難であるとともに、 サポートセンターとしての ②先日、約2,000人の 学校の影響があるのではな 画に示されている義務教育 いかと考えるが、所見は。 ように感じる。学校将来計 随分方向性が変化している 立小学校の耐震化問題は、

況にある。 学校ともに出現率が高い状 山県平均と比較して小・中 おいて、本市は全国及び岡 タによると、 ている全国、 生徒数について、公表され ②不登校児童 令和元年度に 岡山県のデー

校と同様に、鉾立小学校の する所見は。 されたが、この要望書に対 という内容の要望書が提出 耐震工事を実施してほしい 住民の方から市内の他の学 ①木造校舎である鉾

5・6年生は、東児中学校 施してはどうか。 教育長 ①鉾立小学校の に木造校舎の耐震工事を実 われる。鉾立小学校も同様 多かったのではないかと思 うことで国からの補助金も あり、また、木造建築とい 実施した。経費も安く、 は、昭和12年に建築された ③丹波篠山市の八上小学校 へというような案が出たこ 期間で工事が出来たようで 木造校舎の耐震補強工事を 短

となどから、多少混乱を招 教育学校の件は分けて考え が、基本的に耐震化と義務 いていることは事実である

るが、補助要件を勘案する

と、コスト増加分の範囲

厳しい状況である。

造校舎耐震化の事業着手は になると認識しており、

化の目的は子どもたちが安 ②現在は木造校舎の耐震化 造による補助率等の差はな 比べ 2割程度高い試算とな は八上小学校の実工事費に 変化し、鉾立小学校の場合 耐震性能や躯体の劣化度合 とがうかがえる。耐震化は、 体の状況が良好であったこ から鉾立小学校に比べて躯 によると、耐震診断の結果 ③八上小学校の工事報告書 ことが肝要だと考える。 環境整備を早期に実現する とはアプローチが異なるが、 ると考えている。 現状において実現可能であ その目的を達成でき、かつ、 ることにある。本年2月に 心して学べる環境を整備す には至っていないが、耐震 ユーに該当する可能性はあ 象にした岡山県の補助メニ 金については、木造、非木 っている。なお、国の補助 いにより必要経費が大きく 子どもたちの安全・安心な 方々が要望している耐震化 示した代替案は、いずれも い。また、木造建築物を対 地域の

個 問



基本財産毀損問題について 説明責任を果たす取り組みを 同志の会 小泉

スポーツ振興財団の

新型コロナウイルス感染症

に対するワクチン接種

について

のか。 どのような体制で実施する のワクチン接種をいつから 本市においては一般市民へ た接種券を6月上旬に発送 64歳以下の一般接種にむけ ②ワクチン接種について、 種計画を立てていたのか。 針を出し、集団接種は否定 が発生した。3月議会にお 者が押しかけるという状況 から、医療機関に接種希望 高齢者には敬遠されたこと インターネットでの予約も 予約の電話が全く通じず、 まった当初、医療機関には した自治体もあると聞くが いて個別接種のみとする方 にワクチン接種の予約が始 していたが、どのような接 ①65歳以上の高齢者

市長 る集団接種会場よりも日頃 年12月から玉野市医師会と 構築の準備段階として、昨 ①ワクチン接種体制 臨時的に設置され

> 了できる見込みである。 は10月末までには接種が完 でに、12歳以上の市民全体 により、高齢者は7月末ま 大に対する医療機関の協力 の完了に向け、接種枠の拡 る7月末までの高齢者接種 した。現在、国が目標とす した体制を構築することと 療機関での個別接種を軸と 種できることを重視し、 関で市民が安心・安全に接 も整っている身近な医療機 の健康状態を把握し、 設備

送付することとしている。 見ながら段階的に接種券を 機関の予約枠の空き状況を での混乱を防ぐために医療 の方については、医療現場 健康福祉部長 ②46歳以下

問題に関する最終報告書等 ツ振興財団の基本財産毀損 公益財団法人玉野市スポー について

興財団の役員及び市担当者議員 ①歴代のスポーツ振 以上にわたり誰も確認して は基本財産の証書等を10

> 市民は多いと考えるが、 注意義務違反があると思う となった。役員全員に善管 基本財産を横領される結果 おらず、その結果、 多額の 所

②スポーツ振興財団の公印 されているが、 務めていた当時の教育長ら ③事件発生時に財団役員を るが、所見を伺いたい。 監督責任は免れないと考え なかった市職員の責任は重 と定期預金証書等を回収し 見を伺いたい。 く、第三者委員会で検証す できる損害賠償額とするべ 6人に損害賠償を求めると 大であり、市長、教育長の 市民が納得

言えないものとした。ただ 違反の責任があるとまでは られるため、善管注意義務 理事には、 ことは困難であったと考え し、理事長、副理事長

べきと考えるが。

があるとした。 管注意義務違反の責 点は免れないため、 れていなかったという るための対応が十分さ の発生、拡大を防止す 次長については、事案 であった教育長、 教育

4市長、 責任があると考えるのであ 基本財産毀損に関する監督 報告書の中で謝罪し 副市長、 教育長に

当時の担当職員には責任

本財産の毀損につながっ

あったと考えるため、市と

見を伺いたい。 の有識者による調査委員会 で限界であれば、 ⑤教育委員会の調査がこれ きではないか。 取り組みについて言及すべ たうえで再発防止に向けた 教育次長 をするべきと考えるが、所 を発足させ、徹底的な調査 横領事件を防ぐ ①非常勤の民 弁護士等

度と起こらないように、私 実に回収するよう努めたい。 基本財産回復に向け、元職 会に諮り決定した。早期の 重さを考慮の上、財団理事 判例を根拠として、責任の の弁護士の意見等を踏まえ の算定に当たっては、財団 ③役員に対する損害賠償額 退職していることから市職 任しておらず、また現在は えられるが、財団役員に就 長には監督責任があると考 認識している。当時の教育 基づき、自ら判断し、給与 策と考えている。 と今後の不安を解消する方 を図ることが市民への謝罪 を先頭に再発防止策の徹底 市長 ④こうしたことが2 員に対して損害賠償金を着 しなかったと聞いている。 員の懲戒処分の規定に該当 の減額措置を取ったものと は、百条委員会での指摘に た。また、市長の監督責任 して該当職員の処分を行っ

討のうえ報告したい。 手法やできる範囲などを検 性があるのであれば、その より深く入っていける可能 ⑤第三者委員会を立ち上げ、

が、平成30年4月の基 る環境にしていたこと 定期預金の解約ができ を要したことによって、 う引き継ぎ処理に時間 事務局体制の変更に伴 ②スポーツ振興財団



スポーツ振興財団問題の最終報告書

0

質 問 個



子どもたちの安全・安心のため 老朽化した学校施設の 改修を求める

②体育館内又は体育館に附

べきものと考えている。

瀬戸の会 藤原 仁子

玉野市の学校教育

令和5年度に改築検討とあ 規模改造年次計画によれば 老朽化が顕著だと指摘され 児中学校の体育館は施設の となるが、 害等の際に市民の避難場所 日比小学校は令和6年度に 築港小学校は令和7年度、 ている。しかし、校舎等大 6小学校と山田中学校、東 大規模改修、荘内小学校は ①学校の体育館は災 築港小学校など

規模改造等の予定は検 設は令和13年度まで大 るが、その他の学校施

老朽化が進む学校体育館

市長 次計画に基づき進めていく 校将来計画が策定されるタ 設の個別計画を玉野市立学 設整備については、学校施 はない。老朽化が顕著な施 改修等を進めていくもので その計画に基づいて大規模 前提とした現状分析であり、 年次計画は、今後の改定を 現状と今後の方針はどうか。 トイレの洋式化について、 ている。本市での体育館の イミングで改定し、この年 ①校舎等大規模改造

育館のトイレの洋式化は進 するよう指示しており、体 速やかに予算を議会に提案 ある。緊急避難場所となっ 中3基を洋式化する予定で んでいくと考えている。 ている体育館については、

市民説明会について ゴミ有料化への

だが、ホームページを見ら れない市民もいる中、どの ページで公開するとのこと ②説明会用の動画をホーム のように行うのか。 らゴミ有料化を実施するの が、予定どおり来年4月か も発出される事態となった が収束せず、緊急事態宣言 期された。しかし、コロナ ないという懸念から1年延 昨年度からのコロナ禍の中 4月からの予定であったが、 ている市民向け説明会はど か。また8月から予定され で市民説明会が十分に行え ①ゴミ有料化は本年

> るが、予定はあるか。 案内するような工夫を求め 事前に「広報たまの」でも また、新たな制度について ように広報活動を行うの

対策を講じた上で、中学校民説明会は、十分な感染症する準備を進めている。市 単位で8月から9月にかけ り令和4年4月から有料化 緊の課題であり、予定どお らは希望のあった町内会や の申請書を配付し、10月か これらの会場で個別説明会 実施する予定である。また 量化、資源化への取組は喫 各種団体に対する説明会を 市民生活部長(①ごみの減

度については、「広報たま また、有料化等の新たな制 体を用いて、市民に徹底し の」のみならず、様々な媒 D等の貸出しを検討したい。 明用の動画を記録したDV する自治会等に対して、説 ことができない市民や希望 ②市のホームページを見る 開催する予定である。 た周知を図っていきたい。

ワクチン接種の今後について 局齢者施設職員のワクチン 接種及び65歳以下の市民の

> どのような状況か。 設もあると聞いているが、 接種済みの施設もあれば、 いまだ接種できていない施

職員への接種を検討して欲 か伺う。 のようにしていく予定なの 始まる時点で高齢者施設の ②65歳未満の市民の接種が しいとの声を聞いたが、ど

小学校の屋外トイレの3基 されており、今年度は日比 わせて61基中21基が洋式化 4月1日現在で小中学校合 属したトイレは、令和3年

種希望者を照会しており、 が始まった後は市内の高齢 健康福祉部長 れているため、各施設へ接 次の優先接種と位置づけら ては、巡回接種の際、高齢 齢者入所施設の職員につい ②巡回接種の対象となる高 どの対応を行っている。 な医師の紹介を依頼するな 医師会に対して、対応可能 ワクチン接種を行っていな が行われている。嘱託医が げ、嘱託医による巡回接種 者入所施設全体に範囲を広 始し、一般高齢者への接種 る入所施設への接種から開 療機関が嘱託医となって は、ワクチン接種を行う医 者と同時に接種が行われて い施設については、市から 業員についても、高齢者の いる。通所介護施設等の従 ①岡山県で

①高齢者施設のうち、

次接種券を発送している。

回答のあった施設から、

(11)

不満はなかったと聞い た際、トイレに関する 体育館が避難所となっ でおり、各小中学校の ②倉敷市では体育館の うしていくのか。 著な施設整備を今後ど 考えるが、老朽化が顕 心は最も大事な視点と 備に関して、安全・安 もたちの教育環境の整 討されていない。子ど

トイレの洋式化が進ん

質 個 問



玉野市の将来を見据えた 玉野未来の会 赤松 施策展開を 通博

整備・運営事業について 可燃ごみ広域処理施設

われ、 先般、 ②本市の負担額は、今後増 因は何か。 聞いているが、 騰を反映したものであると 本市負担額は、 ①令和2年9月に示された となっている。そこで何う。 27億4,720万円のう 年9月の資料によると、3 事業費が高騰している中、 費を合わせて327億4, 事業に係る入札の公告が行 で118億9,544万円 玉野市は対応できるのかと 720万円とのことである いった声もあるが、令和2 ごみ広域処理施設整備運営 本市の負担額は20年間 施設の建設費と運営 事業契約締結の上限 岡山市において可燃 新聞報道によると、 事業費の高 高騰した原

っており、少しずつで

建設費に係る本市負担額 様々な要因により建設相場 負担額の削減を図りたい。 今後、さらなるごみの減量 担割合が定められるため、 いては、ごみ量によって負 る。また、施設運営費につ 増額しないものと考えてい 同様であることから、 基本計画における試算額と 0万円は、現行の施設整備 る上限額327億4,72 ②施設整備の入札公告に係 高騰したものと推測される。 ら広域処理施設の事業費も 価格が高騰し、その影響か 事の労務単価引き上げなど 向けた取組等による公共工 却施設の更新に伴う需要の 再資源化に努め、 国の所得水準改善に 施設 は

事業について 玉野医療センター 地方独立行政法人

市民の生命、財産を守るた また、 市内の中核病院として ①玉野医療センター 医療従事者が安

東京オリンピック等による 高騰した原因については、

公共工事の増加、多くの焼

額されることはないのか。

市民生活部長

①事業費が

が懸念されているが、建設 ②新病院建設に向けたボー 心して暮らし、 億円を超える可能性がある 費が当初の計画額である80 の問題により建設費の増大 リング調査等が進み、地盤 はどのような状況か。 あるが、コロナ禍での経営 できる環境づくりのために 安定した経営が必要で 業務に従事

のか。 年同時期の患者数で比較す 外来患者いずれも増加とな 三井病院ともに、入院患者、 ると、玉野市民病院、玉野 コロナ禍の影響があった昨 における経営状況としては、 病院事業管理監 ①現時点

前 完全には回復していな 較すると、2病院とも はあるが患者数は戻り い状況である。 いずれも減少しており、 に入院患者、外来患者 ロナ禍の影響を受ける つつある。しかし、コ の一昨年同時期と比

する。将来的な病院経 具体的な金額等の精査 地質調査を行っており、 係る設計業務と併せて ②現在、新病院建設に にはもう少し時間を要

> 期投資である建設費用を抑 営の安定化のためには、 費の抑制に努めたい。 地盤等の課題を含め、 える必要があることから、 えながら、 必要な機能を備 事業

について 就学前教育と義務教育学校

①本市では、 幼保

校区と東児中学校区で取り のモデル事業を、荘内中学 ②現在、未来の学校づくり 況と今後の計画は。 るが、幼保一体化の進捗状 中一貫教育と義務教育学校 体化と待機児童の解消、 など様々な取組を行ってい



地方独立行政法人玉野医療センター院内の様子

教育次長 していくのか。 学校区ではどのように推進 組んでいるが、今後他 ①幼保一 の

今後は、昨年度見直した新 進めたい。 立地場所、財政面などを総 たな計画に基づき、 とする取組を進めてきた。 能を付加して認定こども園 あるいは保育園に幼稚園機 づき、保育園の民設民営化 年に策定した将来計画に基 進捗状況としては、平成26 合的に勘案し早急に検討を 園児数、 体化

図るため、中学校の教員が 区で推進モデル校を指定し、 学校区での小中学校一貫教 デル校の成果や課題を検証 組を行った。今後、推進モ を体験したりするなどの取 6年生が1週間中学校生活 に参加したり、小学校5・ ほか、中学生が小学校行事 小学校へ訪問授業を行った 中学校区一貫教育の推進を 教育長 ②今年度2中学校 の学校づくりに向けた取 育の充実を図りながら未来 し、その結果を基に他の中 を推進していきたい。

その他の質問事項

障害者施策の取組について

及び玉野市医師会の協力に

①玉野医療センター

質 問 個



対策について 新型コロナウイルス感染症

めるが、所見を伺いたい。 あり、 市民や事業者にどのように べき事は困難を抱えている ろであるが、本市が今やる る支援を実施しているとこ どでは事業継続支援金によ るのではないか。岡山市な るものとはずれが生じてい はないが、市民の求めてい 品券事業を否定するもので 業は本当に疲弊をしている。 ②コロナ禍において中小企 考える。所見を伺いたい。 曜日の接種のあり方など、 や玉野医療センターでの日 が、国のワクチン供給体制 種が完了すると宣言された 歳以上の市民のワクチン接 支援の手を差し伸べるかで うとしているプレミアム商 そうした中、 迅速なワクチン接種に向け てさまざまな課題があると 思い切った施策を求 ①10月末までには12 今回実施しよ

スポーツ振興財団不祥事件に おけるトップの対応について 日本共産党 松田 検証せよ 達雄

より、当初は1週間のワク 団体等との意見交換を通じ 実施などについては、 として、事業継続支援金の かれている事業者への支援 コロナ禍で厳しい状況に置 果があるように工夫をした。 はより多くの市民に波及効 ②今回のプレミアム商品 である。 クチン接種が完了する予定 本市においては10月内にワ 給に問題が生じない限り、 ろである。国のワクチン供 千5百人となっているとこ だったところが現状では5 チン接種人数が2千5百人 関係

不祥事件について 市スポーツ振興財団の

て検討していきたい。

副市長の責任については全 プの対応のどこに問題点が く触れられていない。トッ は明記されているが、市長、 員の対応の問題やその責任 報告書では、担当課幹部職 基本財産毀損問題に関する ①スポーツ振興財団

> を伺いたい。 組織の長である市長の所見 治機能、ガバナンスの劣化、 チェックし、管理監督でき ②今回の公金毀損を早期に 所見を伺いたい。 に明記すべきと考えるが、 している。この点について 行政機能の低下を如実に示 て深刻と考える。市政の統 なかった組織の問題が極め

市長 の報告書というような形で は今後の再発防止に対して からないが、私の任期中に どのような形になるかはわ 報告書への明記については、 ところである。議員提案の 督する立場にある私自身の まとめ上げられるようにし 責任を重く受け止めている 全ての職員を指揮監 ①今回の問題につい

国

徹底に関して全職員に周知 徹底していきたい。 が招いたものであり、これ 団職員と信頼関係を築いて ②この基本財産毀損問題に ンスの推進及び公金管理の を教訓として再発防止策を みや危機感、注意力の欠如 いたがゆえに生じた気の緩 ついては、本市職員が元財 歩として、コンプライア その第

> 則を常に行動規範とするよ 改善に努めていきたい。 理の徹底も併せて周知をし 境を構築するため、 不祥事を起こさない職場環 う指示した。また、職員が ス条例に規定された倫理原 に制定したコンプライアン 徹底を図り、平成25年3月 回復すべく、抜本的な体質 全庁を挙げて市民の信頼を た。私自身が先頭に立ち、 公金管

憩える国立公園に 化は廃止し、市民が気軽に 渋川観光駐車場の通年有料

どおり海水浴シーズン するよう強く求めたい 以外は駐車場を無料に 民の共有財産である。 渋川海岸は市民、 従来

きと考えるが所見を伺 取り市民の声を聞くべ が圧倒的に多いことか については、反対の声 ②中四国において、 は、市民にとってどの ①駐車場の通年有料化 んどない。この有料化 しているところはほと 水浴場駐車場を有料化 ると考えているのか。 ようなプラス効果があ 市民アンケートを 海

いたい。

あったのか検証し、

報告書

されるよう取り組んでいき 進などのメリットがもたら 岸の美化や安全・安心の推 性化を図るものである。 岸における1年を通じた活 センティブとして、渋川海 における受益者負担をイン を活用し、通年での駐車場 によって、その利用料金制 化と指定管理者制度の導入 産業振興部長 ①通年有 海

えていない。 うようなタイミングとは考 すぐにアンケート調査を行 えているところであり、今 と意見交換を行いたいと考 ②まずは地元の方々



本年4月から通年有料化となった渋川観光駐車場

個 人 質 問



郷土愛の醸成を目指した

·への 本市の取組を問う 公明党

山本

育子

支援」 について 「ヤングケアラー

支援策についてお示しを。 握と、学校現場での取組や が、本市における現状の把 教員への啓発が重要となる ることが多いそうであり、 からの情報提供で発見され ②ヤングケアラーは、学校 市での考えはどうか。 制定を決めたそうだが、本 ングケアラーに対する条例 と考える。 有できる環境をつくるべき ばSNS等により悩みを共 る場も少ないので、たとえ る。子どもたちが相談でき 会生活に影響があると考え 過剰なケアの役割により社 的成長にもつながる一方、 どもたちについて、様々な を担いながら学校に通うヤ や障がいのある家族の介護 人のケアやサポートは人間 ングケアラーと呼ばれる子 ①大人に代わり病気 総社市では、ヤ

> あり、 徒の状況や変化に目を向け、 っていきたい。 るさらなる理解、 ケアラーの概念などに関す ていく。教職員へのヤング 連携を図り組織的に対応し ンセラーや関係機関などと 必要に応じてスクールカウ 気になる情報等があれば、 早期発見に努め、その中で な教育相談により児童・生 の学校生活の様子や定期的 ていない。学校では、日頃 ては、デリケートな問題も 教育長 ②現状把握につい 含めて検討していきたい。 相談窓口や相談先の設置を 的な対応が必要と考えられ 教育委員会だけでなく全庁 の普及啓発が重要と考える。 学校のPTAへの伝達など 全ての把握には至っ 促進も図

向けて デジタル社会の形成」 اتا

感染症拡大を受け、 の遅れが明らかとなった中 政分野におけるデジタル化 議員 新型コロナウイルス 特に行

めるのも手法の1つだが、

広報紙への掲載や

①条例制定により進

市での支援策について伺 の動きも活発であるが、本 る無料講習会の実施や、 基本的な操作方法等を教え の配慮が必要である。スマ ジタル機器に不慣れな方へ 実現のため、高齢者などデ とり取り残されない社会の こととなった。一方、誰ひ より、行政を中心にデジタ デジタル改革6法の成立に 方自治体独自の高齢者支援 ル化への強力な推進を図る ートフォン販売店を中心に、 地

総務部長 デジタル化の恩恵を受けら 先進事例も参考に、誰もが するとともに、他自治体の なっており、本事業を注視 り携帯ショップなどを中心 の基本的な操作方法等につ れる環境作りに努めたい。 に全国で実施される予定と いては、国の支援事業によ スマートフォン

「郷土愛の醸成」のために

そこで伺いたい。 は重要な教育だと考える。 故郷を愛する心を育むこと 化を学び、豊かな自然の中 での人間関係を深めながら で様々な経験を重ね、地域 郷土の歴史や伝統文

②芸術祭は子どもたち

五班中少

②3年に1度の瀬戸内国際 ①市制30周年に発行された とのできる魅力的なイベン 世界やアートとつながるこ 訪れる外国人観光客により も、郷土の魅力を体感し、 いる。子どもたちにとって 芸術祭の次期開催が迫って 進捗状況はどうか。 始めた市史続編の編さんの 後世に伝えるため取り組み に子どもたちはどのように トだが、これまでの芸術祭 玉野市史から50年が経過し 郷土の歴史や文化を

国人観光客等と交流するな トの魅力について英語で外 積極的に取り組みたい。 に触れ合える機会を設け、 ている。子どもたちが芸術 の交流を図る取組を検討し その魅力を伝え、観光客と 市や芸術祭の魅力を学び、 エクトチームをつくり、 等学校で生徒によるプロジ どの活動に取り組んできた。 会と捉え、市内周辺のアー が芸術に触れ合う絶好の 次期開催にあたり、市内高 本

その他の質問事項

「非常時の体制整備」 اتا

用すべきと考えるがどうか 期芸術祭は教育現場でも活 関わってきたのか。また次

①本年4月に設置

ある。 ある。 究・調査を行っており 作成の市史などの研 降を中心とする予定で 編さん方針やスケジュ 考や委員会開催を行い 調査完了後、年度内を た昭和45年頃の事柄以 市史において記述され いる。続編は、前回の 続編の業務に着手して ールを決定する予定で 目標に編さん委員の選 した市史編さん室で、 現在は他自治体



発行から50年が経過した玉野市史

個 質 問



健全な財政運営を保ちつつ 安全・安心のまちづくりを 玉野未来の会 下方 一志

財政について

ある。

可燃ごみ広域処理施設、市 ②新病院、給食センター、 なのか、あるいは改善して 状況が見えてくる頃ではな いて伺いたい。 いるのか、現時点における した中期財政試算のとおり いかと思うが、昨年度策定 般会計決算の見込みにつ ①令和2年度の決算

負担のバランスはどうある 共施設の再編整備と後年度 役所本庁舎等々、今後の公 べきか。

財政試算を上回る見込みで 不要であることから、主要 た財政調整基金の取崩しが おいては、予算計上してい ないが、令和2年度決算に 改善している。確定的では 約4億7,000万円程度 る実質収支額と比較して、 億円程度になる見込みであ いては、 度一般会計決算見込みにつ 政策財政部長 ①令和2年 基金の年度末残高が中期 令和元年度決算におけ 実質収支額が約15

> 市長 きたい。 るなど、 な地方債の活用を原則とす ら、交付税措置のある有利 を示す指標にも注意しなが 公債費比率等、 と考えている。また、実質 い世代で負担すべきである 債など有効に活用し、幅広 公平が生じないよう、 は、世代間で財政負担の不 施設の整備事業費について ンターをはじめとした公共 ② 今後、 計画的に進めて 負担の程度 玉野医療 地方

玉野市の教育について

にどうあるべきか、 っては、子どもたちのため 適正規模化を進めるに当た ②就学前園、小・中学校の 協議されていくのか。 ムでは、どのようなことが 校づくりプロジェクトチー この度設置された未来の学 ることが求められているが 義務教育のあり方を検討す 将来を見据えた就学前教育 ①少子化が進む中で 保護者

> るのか。 取組をどのように考えてい であると考えるが、今後の と意見交換を行う場が必要

教育長 学校の小規模化が進む中、 児童・生徒数の減少に伴い 野市立学校将来計画の策定 考えており、最終的には玉 期的な視点で検討したいと 置や学校の適正規模化を長 目的に、義務教育学校の設 学校教育の質の維持向上を りプロジェクトチームは、 ①未来の学校づく

の が、その過程で地域懇談会 ていくことを想定している 後、玉野市立学校将来計画 中学校の適正規模化は、今 と認識している。特に小・ 説明し、意見交換を行う場 護者や地域の方々に計画を を目指すものである。 の策定を進める中で議論し を設けることが必要である 正規模化に当たっては、 教育次長 方々の意見を伺いたい。 ②園、学校の適 保護者や地域 保

防災について

②ため池ハザードマップ、 で作成されたのか。 マップは、どのような経緯 ①地域防災ハザード

> ドマップをどのように活用 ことであるが、このハザー ③市当局においては、 ついて、 町波知地区の猪窪池などに のようなものか ・ドマップを作成するとの

公共施設交通防災監 するのか。

内水ハザードマップは、 新たにため池ハザ 八浜 ど

令和4年度末までに市 を示したものに刷新し わせて、最新の災害リスク 地域防災計画の見直しに合 作成したものである。今後 なげるためのツールとして おき、円滑な避難行動につ 避難所等を事前に確認して 等における災害リスクや、 市民の皆さんが自宅、地域 域防災ハザードマップは、 1 地

②ため池ハザードマッ ため池を対象に、万が プは、市内の防災重点 である。 の決壊に備えて、浸

被害を受けた浸水区域 過去に台風、大雨、 間や避難場所等を図示 内全戸に配布する予定 リラ豪雨などで大きな 内水ハザードマップは したものである。また 浸水するまでの予想時 水の程度や緊急連絡先



現在作成されている「ため池ハザードマップ」

をマップ上に図示したもの

害時の被害軽減に役立てて の自主防災意識の高揚を図 訓練等に活用し、地域住民 ザードマップを地域の防災 予定である。今後、このハ の防災重点ため池に関する 貯水量等を勘案し、 含めて、人家への影響度や 八浜町波知地区の猪窪池を 産業振興部長 もらいたいと考えている。 ハザードマップを作成する ため池の防災対策や災 ③今年度 10 か 所

その他の質問事項

イノシシ対策について

人 質 問 個



市民センターにおける 各種証明書の交付業務の 日本共産党 再開を求める 細川 健

所機能)廃止問題について 市民センター窓口業務(支

り返ると、 てきたが、この1年間を振 ないという答弁を繰り返し は広報が十分行き届いてい 交付業務だけでも復活して ターにおいて各種証明書の ビスもほとんど利用されて ニ交付率は低く、宅配サー これまで届けてきた。当局 ほしいという市民の要望を いない状況から、市民セン 各種証明書のコンビ コンビニ交

か伺いたい。 に向上したと言えるの 域住民の利便性は本当 ターを利用していた地 りとわかる。市民セン 施は代替えにはなり得 付と宅配サービスの実 ていないことがはっき

種証明書の交付等を終 の窓口で行ってきた各 これまで市民センター 公民館及び市民センタ ー機能の見直しに伴いる コンビニ等を活 昨年4月から、

②未来の学校づくりプロジ

いきたい。 に今後も周知徹底を図って 性の向上を実感できるよう る声も聞くことから、 こうしたサービスを歓迎す いという声がある一方で、 十分な効果が上がっていな 配サービスを実施してきた。 齢者等への各種証明書の宅 を高めてきた。加えて、 利用日数を拡大し、 スの提供拠点と利用時間帯 用した形へ転換し、 利便性 サービ 利便 高





機能が見直しされた各市民センター

教育行政について

べきと考えるが、所見を伺 生徒等の幅広い意見を聞く 地域住民、教職員や児童・ 市職員である。学識経験者、 学校づくりプロジェクトチ ②本年度設置された未来の その後理解を得られたのか。 状態では義務教育学校の試 と聞いている。そのような 解、納得が得られなかった 会において、東児地区では 推進モデル校に関する説明 いたい。 行は困難でないかと思うが 反対意見もあり、十分な理 ムのメンバー構成は全て ①未来の学校づくり

教育長 ながら、今年度の取り組み 中学校区においては、小中 ることと考えている。東児 教育の成果や課題を検証す 推進することにより、一貫 教育のさらなる充実を目指 については、中学校区一貫 義務教育学校の試行の目的 について協議しているとこ とを学校間で話し合いをし なことができるかというこ 連携推進に向けてどのよう した交流など、小中連携を ①教育委員会では

> いる。 学校教育の質の維持及び向 めていきたい。 域懇談会やパブリックコメ を想定している。また、地 れる審議会へ諮問すること 識経験者や市民等で構成さ 草案を作成し、その後、学 まずプロジェクトチームが と認識していることから、 意見を集約する必要がある 将来計画の策定を目指して 成果物として玉野市立学校 を長期的な視点で検討した の設置や学校の適正規模化 上を目的に、義務教育学校 ェクトチームにおいては、 ントを通じ幅広く意見を求 いと考えており、最終的 この策定には幅広い

購入費助成について 加齢性難聴者の補聴器

②5月に市内の5つの市 況を伺いたい。 があったが、現在の検討状 できるだけ早期に補助制度 書を市長に提出している。 器購入の補助を求める要望 団体が加齢性難聴者の補聴 ろ、調査研究するとの答弁 設について取り上げたとこ 補聴器購入費の助成制度創 いて加齢性難聴者に対する ①昨年12月議会に 民

> 伺いたい。 の創設を求めるが、 所見を

れば、 きたい。 耳鼻咽頭科を受診できるよ 組みを引き続き検討してい とのことである。本市にお うな連携体制が重要である 築や難聴が疑われたときに を早期発見する仕組みの構 懸念があることから、難聴 ないうちに進行し、 公表されており、これによ 究の報告がホームページで 利用とその効果に関する研 加等に向けた適切な補聴器 おける難聴高齢者の社会参 省が取りまとめた自治体に 健康福祉部長 方を参考に市としての取り 支援や受診につながらない いてもこれらの支援のあり 加齢性難聴は気づか ①厚生労 適切な

考えているところである。 組みを検討していきたいと がるようないろいろな取り 早期受診、早期治療につな に届く予定である。 案を提出した。この議案は 難聴者の補聴器購入経費に 踏まえ、本市として岡山県 て採択され、国の関係省庁 最終的に全国市長会におい ついて財政支援を講じる議 市長会に対して加齢による 市長 ②12月の議員提案を 今後、

開始が遅れたが、現在では 進国に比べワクチン接種の

①我が国では他の先

質 問 個



21世紀を生きる力を 育む教育の実践を

令和たまの

宇野

俊市

…なぜ日本の役所は、 事態で、 「コロナ敗戦」 後手後手になるの 迷走の研究 緊急

に遅れ、 所見を。 よるものと考えられるが、 の、これは何らかの要因に 者数も他国より少ないもの ない。日本は感染者数も死 までたっても終息に向かわ 緊急医療体制の確立で他国 ワクチン開発、治療薬開発 ロナ敗戦を喫しつつあり、 には踏み切れないためいつ ①日本は、 ロックダウンなど いわばコ

タベースは、複数の機関

実現にゼロから当たってほ はなく国民データベースの にはマイナポータル改修で 運用は安いはずである。国 データベースの構築の方が は、 低さを認めた。日本の場合 度に関して、 ②首相は、 しいが所見を。 人間基点でつくる国民 マイナンバー制 費用対効果の

> これまでも緊急事態宣言解 政策財政部長 いくべきと考えている。 滑に進め、終息を目指して ワクチン接種を迅速かつ円 感染予防対策の啓発に加え、 り返されており、さらなる 除後に感染者の再増加が繰 に接種が進んでいる。一方、 の接種を終えており、 45・1%の高齢者が1回目 本市でも6月13 ②国民デー 日 時点 順調

動向に注視しながら、 が、本市ではデジタル庁の ション(※)を進め、 タル・トランスフォーメー 普及率向上など課題はある あり、マイナンバーカード 子申請ができるサービスが 在は子育て関係を中心に電 ていると認識している。現 マイナポータルが運用され ナンバー制度に似ており、 れるという面においてマイ の人物の確認のため活用さ 保有する個人の情報が同 -ビスの拡充に努めたい。 市民サ

ズブズブすぎる日本の官民 総務省接待問題に見る、

生した場合、 規定を職員に周知徹底する 行為等を定めており、当該 者からの金品授受等の禁止 理規則を創設し、利害関係 条例に基づき玉野市職員倫 条例を制定した。同年8月、 下、本市では平成25年3月 は必要と考えるが、所見を。 だけ備えるようなものは全 る。会費制と称して見かけ なければいいだろうと考え はっきりしており、それに 則について厳しいルールが ることとしている。 とともに、万が一事案が発 に玉野市コンプライアンス って必要不可欠との認識の 務を預かる我々公務員にと ル後進国の日本でも厳格化 てアウトとするなど、ルー 方日本では、 抵触することはしない。 全体の奉仕者として公 先進国では、 ルールの厳格化 厳正に対処す 官民ともばれ

できるか? を生きる力を育むことが スクール構想」 DX(※)時代、 ত্ GIGA 21 世紀

実することは、子ども

末を活用した授業が充

たちが今の時代に適用

配布はピント外れな施策と られる。パソコン1人1台 育むためには、アマゾン起 とが注目を集めている。 中学校の児童・生徒に一人 科学省肝いりのGIGAス 業者のような構想力が求め し、教育現場で活用するこ 1台のパソコン端末を配布 クール構想が始まり、 21世紀を生きる力を ①本年4月から文部

かし、 少人数化に効果はある 育つと考えるが、クラスの ぶ側に意欲があれば立派に や事務員が必要となる。学 ためには新たに多くの教員 ス化を進めているが、その ②文部科学省は少人数クラ 考えるが所見を。

のか。 ③ヨーロッパでは少人 意味と考えるが所見を。 り方での少人数化は無 いる。日本の現状のや り、教員は進行役と発 ションを中心としてお ではなく、ディスカッ 習指導要領に基づくの 数クラスが多いが、学 教育次長 言を促す役目に徹して ①学習用端

> とと考えている。 創造する意味でも必要なこ またこれからの時代を

能である。 のであり、 教師の資質向上を図りたい。 や指導が推進されるため、 徒の主体性を重視した授業 られるようにするためのも で一定の水準の教育を受け ③学習指導要領は日本全国 る必要があると考える。 の学校の姿について研究す 課題もあり、 現は有効な条件整備の1つ る声の中、少人数学級の のきめ細やかな指導を求め 教育長 ②生徒一人一人へ であるが、人材確保などの 柔軟な指導も可 今後は児童・生 あるべき未来



パソコン端末を活用した授業の様子

個 問



持続可能な財政基盤を 確立するため抜本的な 同志 の会 体質改善を 渚 洋

財政問題」 について

の財源不足が生じるととも 算によると、今後10年で基 月に公表された中期財政試 状況が続いている。昨年11様に依然として厳しい財政 主自立で今日までやってき る見込みであるなど、今ま 5年度以降100%を超え に、経常収支比率は202 金が底をつき、35億円余り たが、黒田市長就任時と同 ①本市は合併せず自

伺いたい。 盤についての考え方を せて持続可能な財政基 要な財源が本当に確保 編整備等の取組で、必 る。行財政改革や一向 環境となる見通しであ できるのか、また合わ に進まない公共施設再 でにない危機的な財政 野市中期財政試算

後どのような状況か。 入を提案したが、その るのではないかと思い、 本市のいい起爆剤にな ②海洋観光都市である STU48号の購

抑制改革を含め、財政的 ては、歳入確保策や歳出の を進め、行財政改革にお めとした抜本的な体質改善 公共施設の再編整備をはじ センター機能の見直しなど、 で消防施設の統廃合、 ている。本市では、これま 運営を強いられると認識し により、今後も厳しい財政 に伴う新たな負担等の影響 設をはじめ大型事業の実施 試算においては、新病院建 政策財政部長 ①中期財政 市民

令和2年11月に公表された中期財政試算

今後予定されている大型事 続可能な財政基盤を確立し り組むとともに、有利な地 業を視野に入れ、効率的か に取り組んでいる。 体質の改善、 ている。 ていくことが重要だと考え 方債等を活用しながら、持 つ効果的な行財政運営に取 持続性の確保 。また、

の試算がなされた。その結 だけで毎年数億円かかると 検査等、ランニングコスト 船舶のメンテナンスや定期 恒常的な係留船とした場合、 の事例等を調査したところ、 門家等の協力を得て、類似 を断念した。 には至らず、 については、船舶取引の専 市長 ②STU8号の購入 買取に向けた価格調査 最終的に購入

「学校教育と施設」について

えると、時間的な余裕はな 向にある本市の状況を踏ま に考え、長期的に取り組ん 保護者、学校、 校教育のあり方については い。義務教育学校、学校の でいきたいとのことであっ の所見を尋ねたところ、学 児童・生徒数が減少傾 以前、 地域懇談会後 地域ととも

を進めていくのか。 ならいよう、誰が強力なリ 教育長 児童・生徒数が 統廃合等が絵に描いた餅 ダーシップを取り、

うあるべきか、しっかりと 進め、本市の子どもたちの 学校づくりに向けた取組を 学校教育の質の維持、 将来のために学校教育がど トチームを中心に、未来の 来の学校づくりプロジェク また、今年度設置された未 化も含めて検討していく。 を目的に、学校の適正規模 る必要があると考えており、 する中で、将来計画を策定 ある。教育委員会としては 迅速な対応を要する課題で のあり方などについては、 速する中、本市の学校教育 少し、学校の小規模化が加 かじを取っていきたい。 し計画的に学校再編を進め 未来の学校のあり方を検討 、 向 上

|窓口対応| について

窓口の第一線にいる職員に は大変な思いをさせている を散見するようになった。 り上げて職員を恫喝する人 るが、最近は大きな声を張 は多くの市民が所用に訪 本庁舎1階の部署 れ

を取っているのか。 方に対してどのような対 クレーマーと思われる

基本的な対応方針を定めて とから、今後、先進事例等 構築している事例もあるこ 当要求やクレームに迅速な を行う部署の職員を対象に 象にした講習や、窓口業務 に対する適切な対応策を身 している。また、クレーム 組織的な対応を図ることと の共有と緊密な連携による に相談、報告を行い、情報 員が一人で悩まず、上司等 きかけを受けたときは、職 野市コンプライアンス条例 総務部長 行政課題の複雑 組みを構築していきたい。 組織的対応を図る仕組みを した研修を実施している。 につけるため、所属長を対 いる。その中で、不当な働 を制定し、不当要求等への る。本市では平成25年に玉 レーム対応が求められてい 化、多様化に伴い、窓口サ を参考に、本市に適した仕 方、先進自治体では、不 ビス等において適切なク

その他の質問事項

「市内の不明土地」 اتا

議会で決まったこと

5月臨時会 議案の審議結果

◇報 告 (報告3件を【承認】)	審査委員会	議決結果	
・令和2年度玉野市一般会計補正予算(第10号)	総務文教	承認	全会一致
・令和2年度玉野市競輪事業特別会計補正予算(第3号)	産業建設	承認	賛成多数(*1)
・玉野市税条例の一部改正	総務文教	承認	全会一致
◇予 算 (議案1件を【可決】)	審査委員会	議決結果	
・令和3年度玉野市一般会計補正予算(第1号)	各委員会	可決	賛成多数(*2)
◇条 例 (議案1件を【可決】)	審査委員会	議決	結果
・玉野市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の 一部改正	総務文教	可決	賛成多数(*3)
◇その他 (議案1件を【可決】)	審査委員会	議決結果	
・地方独立行政法人玉野医療センター中期計画の認可	厚 生	可決	賛成多数(*4)
◇人 事 (議案2件を【同意議決】)	審査委員会	議決結果	
・玉野市固定資産評価員の選任【津田 岳史】	_	同意議決	全会一致
・玉野市監査委員(議会選出)の選任【小泉 馨】	_	同意議決	全会一致
◇選挙	審査委員会	議決結果	
・岡山県南部水道企業団議会議員の選挙(辞職に伴う補欠選挙) 【氏家 勉、浜 秋太郎、渚 洋一、藤原 仁子、細川 健一】	_	当選	_

6月定例会 議案の審議結果

◇予 算 (議案2件を【可決】)	審査委員会	議決結果	
・令和3年度玉野市一般会計補正予算(第2号)	各委員会	可決	賛成多数(*5)
・令和3年度玉野市一般会計補正予算(第3号)	各委員会	可決	全会一致
◇条 例 (議案4件を【可決】、1件を【否決】)	審査委員会	議決結果	
・玉野市税条例の一部改正	総務文教	可決	全会一致
・玉野市固定資産評価審査委員会条例の一部改正	総務文教	可決	全会一致
・玉野市手数料条例の一部改正	厚 生	可決	全会一致
・玉野市心身障害者医療費給付条例の一部改正	厚 生	可決	全会一致
・議員提出議案第1号 玉野市国民健康保険条例の一部改正	厚 生	否決	反対多数(*6)
◇その他 (議案2件を【可決】)	審査委員会	議決結果	
・国民健康保険料の賦課総額の決定について	厚 生	可決	賛成多数(*7)
・和解及び損害賠償額の決定について	産業建設	可決	全会一致

(*1) ~ (*7) 議員ごとの賛否の内訳は、20ページをご参照ください。

議会で決まったこと

6月定例会 議案の審議結果(つづき)

◇請 願 (請願2件を【採択】、2件を【継続審査】)	審査委員会	議決結果	
・請願第21号 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める請願書	厚 生	継続審査	_
・請願第22号 選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める請願	厚 生	継続審査	_
・請願第23号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について	総務文教	採択	賛成多数(*8)
・請願第24号 再犯防止推進計画に関する請願書	厚 生	採択	全会一致
◇意見書 (意見書 1 件を【可決】)	審査委員会	議決結果	
・議員提出議案第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き 上げに係る意見書案	_	採択	賛成多数(*9)

(*8) ~ (*9) 議員ごとの賛否の内訳は、下表をご参照ください。

5月臨時会・6月定例会 各議員の賛否一覧(賛否が分かれた案件) 賛成···○、反対···×、退席···退 会派に 会派名等 属さない議員 日本 同志 令 和 玉 野 公明党 瀬戸の会 賛 反 共産党 の 会 たまの 未来の会 議長 議員名 対 成 長 人 人 村上光江 大月博光 小泉 宇野俊 河﨑美都 森本宏子 赤松通博 松本岳史 高原良 渚 有 浜秋太郎 藤原仁子 氏家 下方 松田達雄 宅宅三 元純 洋 健 案 件 名 馨 勉 志 芾 令和2年度競輪事業 (*1) X \bigcirc \bigcirc X \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 14 4 補正予算(第3号) 令和3年度一般会計 (*2) \bigcirc 17 1 \bigcirc 補正予算(第1号) 玉野市市長、副市長及 (*3)び教育長の給与に関す 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \times \times \bigcirc 16 る条例の一部改正 玉野医療センター (*4) \bigcirc 4 X X X X 14 中期計画の認可 令和3年度一般会計 (*5) \bigcirc \bigcirc 2 \bigcirc × \bigcirc X 16 補正予算(第2号) 玉野市国民健康保険 (*6) \bigcirc \bigcirc × \bigcirc \bigcirc × X X X × X X X X 4 14 X X X X 条例の一部改正 国民健康保険料の (*7) \bigcirc 2 X \bigcirc 16 賦課総額の決定 【請願】 教職員定数改善と義務 教育費国庫負担率引き (*8) 上げをはかるための、 \bigcirc 14 4 X X X X 2022年度政府予算に係 る意見書採択の請願 【意見書】 教職員定数改善と義務 教育費国庫負担率引き 退 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 13 4 \bigcirc 上げに係る意見書案